

◇編集後記◇

本学に永年お勤めになられた秋山智孝先生が、古稀をお迎えになられました。本号は、先生の多年に亘る業績と学恩を報ずる記念号として、学内外諸先生の御賛同を得て多数の玉稿を賜り発刊いたしました。

本学の前身である祖山中学・身延山専門学校の頃より約半世紀を伴として歩まれた先生の御苦勞には、戦後の動乱期から高度経済成長期を経て現在に至るまで、筆舌には語れないものがあつたことを窺っており、本学の現在の陣容があることを思うと、教職員一同深甚より感謝申し上げますにはおられません。

また、大学教育は転換期を迎え、本学も社会の様々な

ニーズに対応でき得るように、新たに組織体制そのものを改組し、四年制大学へと転換しようとしております。

文部省が示した新大学設置基準を照合し、問題点を一つづつ解決せねばならないことは、小規模校にとって多大な時間的・人為的勞力を必要とします。

しかしながら、有為な人材を育成し、法器養成を至上としつつ、一般にも開かれた学際的な教育を施せるような体制の構築を模索し、現在、全学を挙げて邁進しております。

同窓・会員諸兄には、意を充分にお汲みいただき益々の御理解・御支援を賜りたくお願い申し上げます。

(池上 記)